

Est. 1836

HOLLAND & SHERRY

SAVILE ROW · LONDON

THE
AUTUMN/WINTER 2019
COLLECTION



Est. 1836

HOLLAND & SHERRY

SAVILE ROW · LONDON

ホーランド&シェリー社は1836年から英国ウールマーチャントとして世界中のビスポークテーラー様や高級アパレルブランド様へ高品質な服地をお届けして参りました。

1836年にステファン・ジョージ・ホーランドとフレディック・シェリーの二人がロンドンのオールドボンズストリートで創業し、当時は特にウールとシルクのコレクションにご好評を頂きました。

後に英国ウールマーチャントが集まるゴールドデンスクエアに移り、1900年より販売先を英国内に止めず世界各国への輸出を始め、ニューヨークに初の国外拠点も設立しヨーロッパ各国、北米、南米への輸出事業を拡大させていきます。

ロシア革命以前にはセントピーターズバーグにも服地倉庫を設置し、その販路を更に世界へと拡げていきました。

1968年にはエジンバラ近郊のピーブルズという街にあったロードナルドというマーチャントを傘下に収め、その際に本社機能と倉庫機能をロンドンから移して現在に至ります。

20世紀初頭より20社以上の英国ウールマーチャントが次々と傘下に加わってきましたので、前述のロンドン、ゴールドデンスクエアに19世紀に多数あった英国ウールマーチャントで現存しているのはホーランド&シェリー社だけとなりました。

1982年には英国ビスポークテーラーのメッカ、ロンドンのセビルローにも創業時への回帰ともいえるロンドンオフィスを設置しました。

現在はピーブルズの本社にて服地デザインから世界各国への出荷、バンチ見本の作製まで全てを集約して行っております。

HS 1918 VELVETS



Jacketing | 380grm 12oz

100%コットン、380gmsのベルベットのコレクションです。

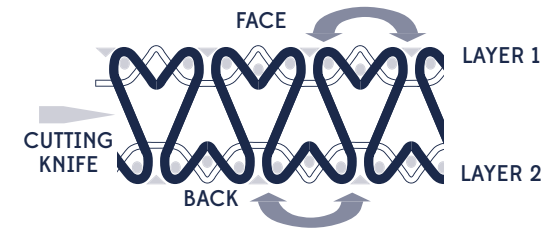
ベルベットはその独特の柔らかい温か味のある肌触りと優雅な光沢でフォーマルウェアの素材として古くから重宝されてきました。

従来ベルベットは縫製も難しく高価な素材でしたが、パワールームと呼ばれる近代的な織り機の登場で織り上がる時間も短縮され、織りの難易度も格段に改善されました。

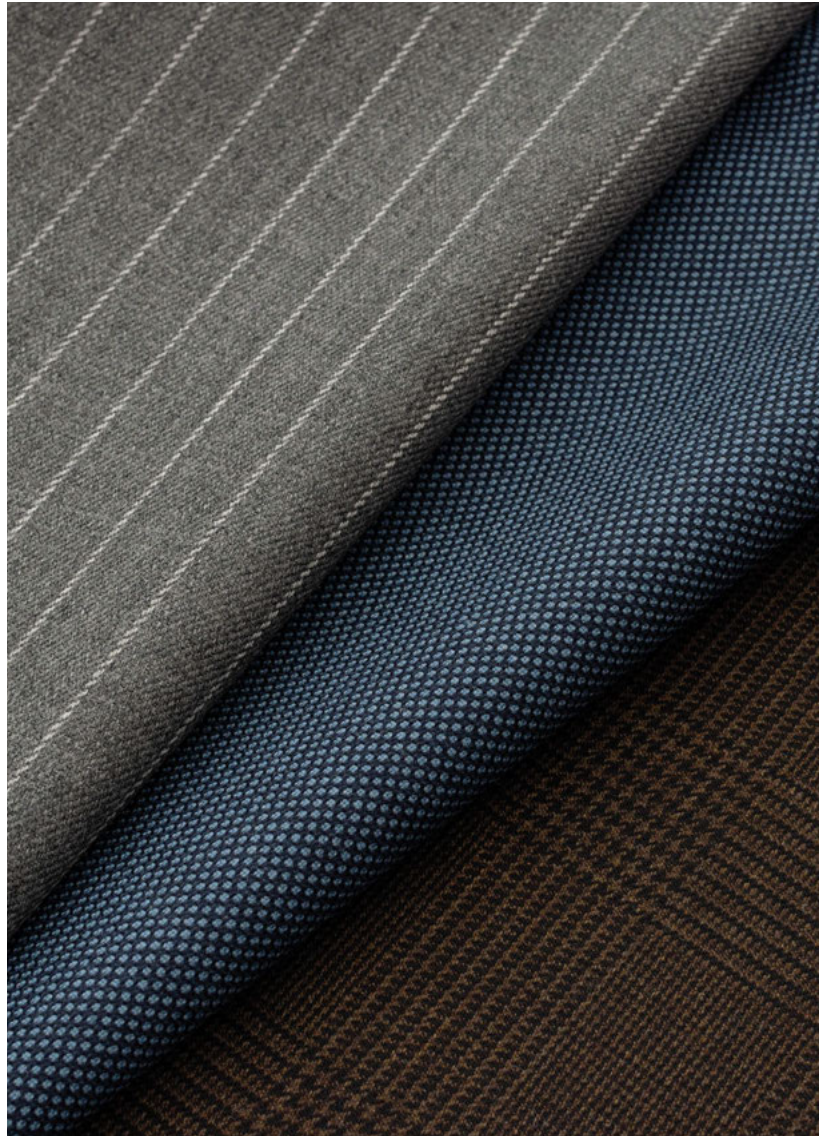
ベルベット織りは特殊で、2反同時に織られます。2枚の生地を横糸で繋ぎながら同時に織り、織り上がった後で2枚の生地の間をカットすると横糸が浮き立つ様に残り、これが独特の表面感を作ります。

このコレクションの色数は全17色、基本色は勿論、パープルからオレンジ、ゴールドまで多彩に取り揃えてあります。

Face to face method of weaving velvet cloth.
It produces two layers of velvet cloth.
The knife cuts through the middle during weaving.



HS 1965 CLASSIC WORSTEDS



Suiting | 400gm 13oz

100%ウール、400gmsと少し重めな冬物スーツ地コレクションです。

ホーランド&シェリーのコレクションの中で最も長く継続している定番素材です。

数年前までは室内環境の向上で冬物でも薄く軽い素材が求められる傾向がありましたが、近年はこのくらいしっかりした肉厚の素材のニーズが高まってきています。

型崩れしない仕立て栄えの良い厚手の服地のスーツはビジネスシーンに最適ですし、世界中何処の都市でも違和感ないタウンスーツでもあるからでしょう。また長時間の移動や連日の着用にも皺を気にせずに着ることの出来る素材はトラベルスーツとして重宝するのの一因かもしれません。

しかし何より、厚手の素材だから着用した時に動き難く重いと感じるという誤解が解けてきたせいかもしれません。

厚手の服地ほど仕立て易く耐久性が高いお陰で、逆に動きに制約が少なく着用すると軽く感じるスーツが出来上がるものなのです。



HS 1973 CHEQUERS



Suiting | 250gsm-340gsm 8oz-11oz

17マイクロンのスーパー130サキソンメリノウールで織り上げフランネルフィニッシュを施した250/280gsmの高級合冬スーツ素材です。

色柄のコンセプトはモダン・チェックで色数は20色と少なめですが、フランネル仕上げの340gsm、スーパー100ウーステッドの変わりストライプと格子柄を8色、ジャケットと合わせるパンツ地としても使える280gsmのスーパー140ウーステッドのフランネル無地17色も合わせたコレクションです。

メランジの糸を使っていますので、素材の柔らかさとメランジの微妙な色のコントラストを最大限に活かす為、絶妙な程合いのフランネルフィニッシュに仕上げられています。

また手間のかかる複雑で繊細なミリングの工程によって2/2ツイルの糸の長所である耐久性は保ちながらも短所である硬さを消してメランジの染色をより一層際立たせています。

ファンシーな色柄でよりオリジナル性の高いビスポークスーツを表現出来る独特の素材です。



HS 1983 MOORLAND TWEEDS



Suiting | 370-550gsm 12-17½oz

2プライのミックスヤーンで織り上げた430gms、100%ウーステッドの伝統的な英国カントリースーツ素材です。

370gmsの無地のホップサック8色と4柄と少ないですが550gmsとしっかりとした52%ブリティッシュウール&48%スコティッシュメリノウールの変り織りも合わせた全50色のコレクションです。

ミックスヤーンの深い色のコントラストはスコットランドの原野に溶け込む独特な色合いです。スレートブルーは緩やかな山肌と、ダークグリーンは木々や牧草と、それぞれの色が狩猟の際に自然と重なりカモフラージュとなります。

伝統的なカントリースーツとしての独特な色合いですが、タウンシーンにも違和感ないスーツ素材です。

HS 1986 JJ ONE



Jacketing | 290/340grm 9½/11oz

340gms、94%ウール&6%ポリアミドのダブルフェースと290gms、98%ウール&2%エラステンのジャージー、ジャケット素材です。

英国のジャージー島生まれの素材故、近年各国のマーケットよりリクエストを多く頂いておりましたが、ジャージー素材は既製服やスポーツウェアに多用されている安価なイメージもありますし縫製の難しさもありますので、正直に言うとビスポーク用としてご提案するのを躊躇していた素材ではあります。しかし一枚仕立てに向くダブルフェースであれば縫製もし易く、ビスポーク素材としてご提案することも可能かとコレクションを組みました。

既製服にありがちな強過ぎるドレープ性を抑えた素材ですので、時流に合ったトレンドを軽快な着心地のビスポークらしいジャケットでお楽しみ頂ければと思います。



HS 1987 ASCOT SOFT TOUCH



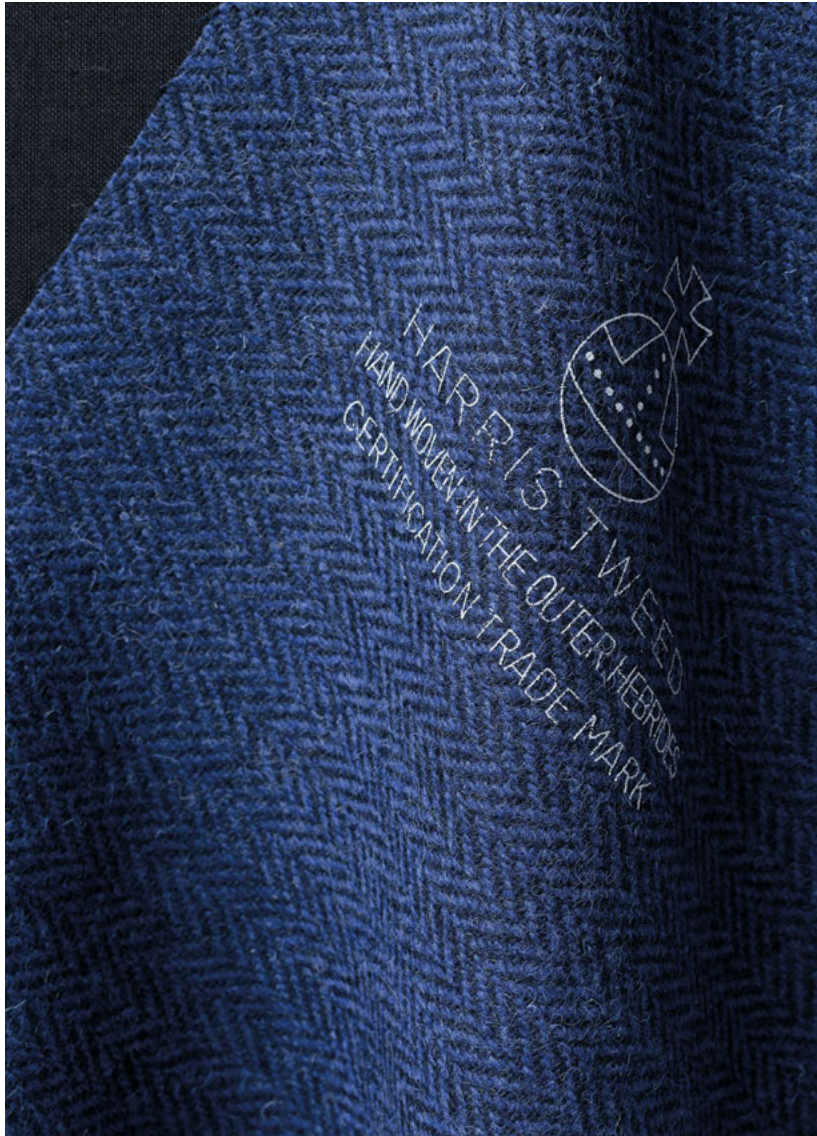
Jacketing | 280/310grm 9/10oz

20.5マイクロンの糸を2/2のツイルで紡績し280gms～310gmsに織り上げ、ソフトで温かみのあるフィニッシュで仕上げた100%ウーステッドの秋冬ジャケット地コレクションです。

英国定番ジャケット素材のマットな表面感は秋の季節には最適ですが、晩秋から冬には少し寒々しく感じてしまいます。とってツイードの素材では冬のイメージが強く少し重く感じてしまいますので、中庸の素材感を求めてこのソフトフィニッシュを施した軽量でも温かみのある素材をコレクションに加えました。

色柄も秋から冬へと移り変わるアースカラーを基調にタウン&カントリーをコンセプトに取り揃え、合わせるパンツ地として同じ目付けの100%ウーステッドの無地19色も加えてあります。

HS 1989 HARRIS TWEED



Jacketing | 470/500gm 15/16oz

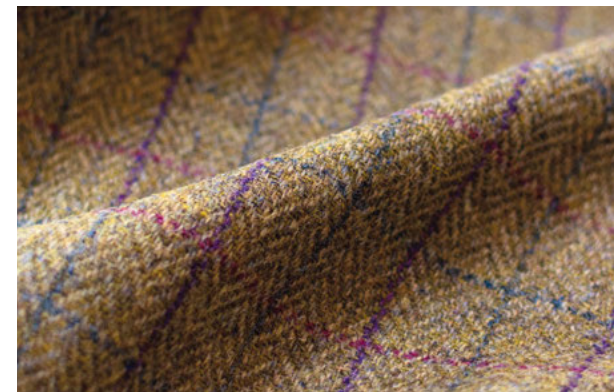
英国を代表する冬のジャケット地、ハリスツイードのコレクションです。

既製服に多用される軽量のものとは違い470/500gmsと重厚なハリスツイードですので、ジャケットは勿論、コート地としても最適な素材です。

10色以上の色の異なる糸を緻密に紡績し織り上げられますので、微細な色のコントラストは見事です。

19世紀中頃からスコットランド北西部のハリス島に於いて人力織機で織られていた伝統的なツイード素材ですが、需要の高まりにつれルイス島やアウターヘブリディーズ諸島の島々でも織られる様になり、1911年からは人力織機以外の紡績機械で織られるものもハリスツイードと認められる様になりました。

近年、ハリスツイード人気の高まりで協会が認めていないハリスツイードを名乗る模倣品がアジアを中心に多く出回り始めた為、協会はトレードマークの印やレジスターナンバーの入った織りネームの管理により慎重かつ厳正な対応に追われています。



HS 1990A/B SHERRYKASH



Jacketing | 260-355gsm 8½-11½oz

ホーランド&シェリー、秋冬の定番高級ジャケット素材 SHERRY KASHの新コレクションです。

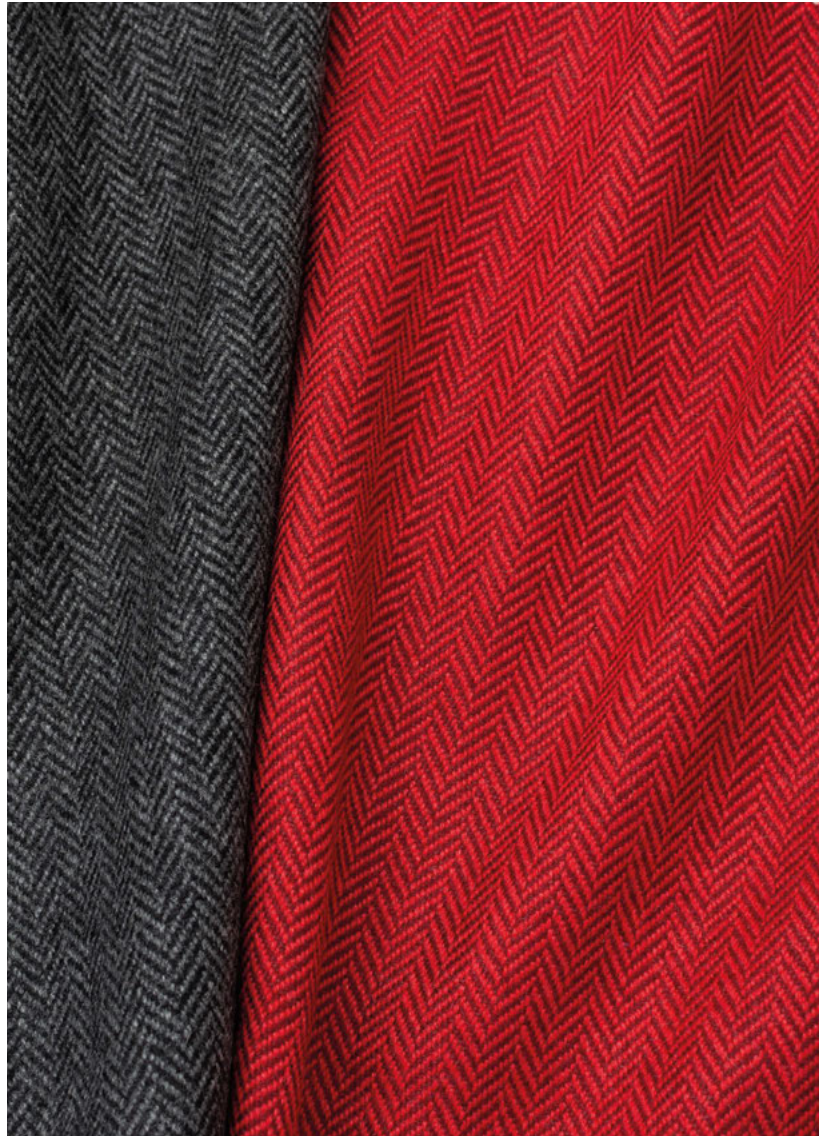
今回は260gmsの95%スーパー130ウステッド&5%カシミアのマットな秋素材と280gmsの84%ウール&12%シルク&4%カシミア、355gmsの80%ウール&16%シルク&4%カシミア、340gmsの55%ウール&19%モヘア&17%シルク&9%カシミア、300/320gmsの90%スーパー110ウール&10%カシミア、340gmsの100%ウールの5品質の温かみのある冬素材、全6品質で構成されています。

今回の素材に用いたカシミアの原毛は初春に刈り取った一番細く柔らかな毛を使用しており、カシミア素材の保温力より服地全体の柔らかさを重視しています。

カシミア山羊の毛は一般的に毛の生え変わる春に刈り取るのですが、冬から直ぐの初春の頃の毛質と夏近い晩春に刈る毛質には違いがあり、初春の毛質の方が柔らかく紡績や染色に向く適度な縮れがある為、細番手の紡績向きとされています。

色柄は全31色と少なめですが、多色使いのものやモダンな変わり柄を取り揃えています。

HS 1992A/B CASHMERE PURE OPULENCE



Jacketing | 350/460gsm 11/14½oz

100%スパン・カシミアの最高級ジャケット素材です。

350gsmと軽量なものが27色、460gsmと重厚なものが5色と色数は少なめですがカシミア独特の温かみが溢れる糸量豊富な高級素材です。

色柄は柄物のみとなりますが、ヘリンボーンや小柄な無地調のものもあり、秋冬のダークカラーの色感に拘らずスカイブルーやライトベージュ等のライトカラーも取り入れてあります。

近年カシミア原毛の生産量は微増傾向にも関わらず、原産国外への輸出価格が異常に高騰しています。

服地以外でも安価なカシミア製品も多くなりましたが、使用している原毛の刈り取り部位や良質の原毛が刈り取れる時期、また何より使用する原毛の量自体に大きな差があります。

その関係で同じカシミアといえ高級なカシミア素材はカシミア本来のしなやかさ、保温性と耐久性に圧倒的な違いがあります。

1シーズンで毛玉の出来てしまう様な糸量の少ない撚りの甘いカシミア素材より、一生もののカシミア・ジャケットをお求めなら間違いなく高級素材をお選び頂きたいと思います。

HS 1998 CONTEMPORARY OVERCOATS



Overcoats | 465-870grm 15-28oz

6品質の重厚なコート地を集めたコレクションです。

780gmsの61%スーパーキッドモヘア&33%スーパーメリノウール&6%カシミアのループヤーンの素材が9色、465gmsの45%ウール&20%モヘア&20%アルパカ&15%ポリアミドが5色、850gmsの100%ラムズウールが11色、820と870gmsの100%ウールが各1色、470gmsの100%ウールの柄物が3色で構成されています。

本来伝統的なオーバーコートは保温が目的ですから重厚な素材で膝下丈のものを指します。

軽量な素材で膝上丈のものはオーバーコートとは言わずトップコートと言われます。

外套と呼ばれるオーバーコートの始まりと進化は軍服に由来しますが、ファッションとしての進化を遂げた現代でも機能が第一と考え、敢えて重厚な素材だけを集めたコレクションとしました。

Est. 1836

HOLLAND & SHERRY

SAVILE ROW · LONDON

WORLDWIDE OFFICES

UK

Holland & Sherry Ltd
9/10 Savile Row
London, W1S 3PF
Tel: +44 (0)207 437 0404
Fax: +44 (0)207 734 6110
orders@hollandandsherry.co.uk

Australia

Holland & Sherry Pty Ltd
Office 5/Suite 2, 54 Davis Avenue
South Yarra, Melbourne
Victoria 3141
Tel: +61 429 369 986
Interstate customers: 1800 221 031
enquiries@hollandandsherry.com.au

China

Holland & Sherry China
Room 405, No. 71 Xi Suzhou Road
Jing'An District, Shanghai 200041
China
Tel: +86 62609857
sales.china@hollandandsherry.co.uk

France

Holland & Sherry Paris
17 rue de l'Echaudé, 75006 Paris
Tel: +33 1 42 33 36 14
Fax: +33 1 40 26 51 85
info.couture@hollandsherry.fr

Germany

Holland & Sherry GmbH
Ottostrasse 5, 80333 München
Tel: +49 (0)1579 2359338
Fax: +49 (0)89 215 470 479
info@hollandandsherry.de

India

Holland & Sherry India Pvt Ltd
212, 213 Somdutt Chambers 2
Bhikaji Cama Place
New Delhi 110066, India
Tel: +91 11 40519577
+91 11 49149691
sales@hollandandsherry.in

Italy

Holland & Sherry Srl
Via Cosimo del Fante 10
20122 Milano
Tel: +39 02 58 32 48 41
Fax: +39 02 58 32 48 58
info@hollandandsherry.it

Mexico

Holland & Sherry Mexico
S.A. de C.V.
Monte Libano 280, Lomas de
Chapultepec, Miguel Hidalgo
C.P. 11000, Mexico City
Tel: +52 55 6389 6888
infomexico@hollandandsherry.co.uk

Spain

Holland & Sherry Spain
Tel: +34 645 040 601
+34 910 164 479
+34 620 314 602
Fax: +34 910 164 479
infospain@hollandandsherry.co.uk

Dubai UAE

Holland & Sherry Middle East (LLC)
Sama Tower, Suite 204 - Level 2
Sheikh Zayed Road
Dubai, P.O. Box 62489
Tel: +971 4 358 5151
Fax: +971 4 358 5252
enquiries@hollandandsherry.ae

USA & Canada

Holland & Sherry Inc
330 East 59th Street, 6th Floor
New York, NY 10022
Tel: +1 212 758 1911
Fax: +1 212 758 1967
Toll Free: 800 223 6385
orders@hollandandsherry.com

Administration & Export Sales

Holland & Sherry Ltd
Venlaw Road, Peebles, EH45 8DD
Scotland
Tel: +44 (0)1721 720101
Fax: +44 (0)1721 722309
enquiries@hollandandsherry.co.uk

apparel.hollandandsherry.com

  @hollandandsherryapparel